

4 本年度の重点（努力点）

(1) 【夢】：夢をもち、進んで学ぶ子供 【確かな学力の育成】

夢－① 子供が見通しをもち、じっくり考え表現する授業の充実

- ・単元のめあてを明確に子供に示し、「めあて」「まとめ」「振り返り」を確実に行う問題解決的な指導過程を重視した授業を展開する。
- ・ICT機器を活用し、子供が考えを比較したり、説明したりする活動を行い、思考力・判断力・表現力の育成を図る。

夢－② 子供が計画的に取り組む家庭学習の充実

- ・学習方法の指導等、家庭学習への働きかけを行い、子供が主体的に取り組む家庭学習の充実を図る。
- ・授業との関連やタブレット機能を活用した家庭学習の工夫を行う。

夢－③ キャリア教育の推進

- ・キャリアパスポートの活用を図り、自分の特徴を理解し、発達段階に応じて目標に向かって努力する子供を育てる。
- ・各教科等の学習と読書を関連付けた読書活動を推進する。

(2) 【人】：人に学ぶ、心豊かな子供 【豊かな人間性の育成】

人－① 基本的な生活習慣の確立

- ・「挨拶、返事」「清掃」など常時活動への価値付けを行い、習慣化を図る。
- ・学校、家庭での生活の様子を振り返る場面や家庭に働きかける機会を設け、主体的に改善を図ろうとする意識を高める。

人－② 自他を認め、思いやりの心を育む教育活動の充実

- ・道徳の時間を核とし、各教科との関連を図りながら計画的・組織的に道徳教育を推進する。
- ・発達支持的な生徒指導による自尊感情の高揚と自分ごととして取り組む「いじめ防止活動」の充実を図る。

人－③ 自己有用感の醸成

- ・学校行事や委員会等の全ての教育活動において、子供が活躍できる場面の確保と支援の充実を図る。
- ・良さや成長の具体的な賞賛、価値付けを行い、学級内の居場所づくりに努める。

(3) 【里】：里から育つ、たくましい子供 【健やかな体の育成】

里－① 自己指導力の育成

- ・感染症、熱中症、運動（遊び）中の怪我などの予防に関する体験的な指導を通して、児童が具体的に行動を判断する力を育成する。
- ・避難訓練等の行事を通して、子供に考えさせる指導の工夫を行い、危険への想像力を働かせ、自分の安全は自分で守る力を身に付けられるようにする。

里－② 体育の授業、体育的活動の充実

- ・一人一人の関心や技能に応じた場の設定と運動量の確保を図る。
- ・子供主体の体育活動の充実を図り、子供が運動の楽しさを味わえるよう努める。